

日本卸売学会 令和3年度 第1回研究例会

(オンライン開催)

【日時】 令和3年6月26日(土) 13:00～16:30

【場所】 Zoomを使用したオンラインでの開催

【統一テーマ】 『コロナ禍における流通・消費の動向と今後の展望』

【実行委員長・コーディネーター】 有馬 賢治氏 (立教大学教授・日本卸売学会副会長)

【プログラム】

- ・開会の挨拶 有馬 賢治氏
- ・「生鮮食品SCMの現状と課題～野菜生産の経営革新と課題～」 菊池 宏之氏 (日本卸売学会 理事)
- ・「2021 日本家電市場の展望」 松井 邦憲氏 (MSM流通研究所 代表)
- ・「消費財流通の課題とSCMの今後」 尾田 寛仁氏 (物流システムマネジメント研究所 所長)
- ・「コロナ禍における東南アジアEC市場拡大と沖縄」 知念 肇氏 (琉球大学 教授)
- ・「新型コロナ自粛期間のドラッグストアにおける顧客購買行動」 本藤 貴康氏 (東京経済大学 教授)
- ・会員総会
- ・閉会の挨拶

以上